

有床診療所入院基本料等に関する実施状況報告書（令和8年8月1日現在）

受付番号※

※地方厚生（支）局記載

都道府県番号

医療機関コード7桁

（別紙様式2） 【有床診療所記入用】

医療機関名						開設者番号			都道府県名			郡市区町村名		
届出区分	許可 病床数	医療保険 届出 病床数	稼働 病床数	1日平均 入院患者 数	現員数				施設基準（該当する記号全てに○） ※該当する場合は実績件数も記載すること。					実績件数
					医師	看護師	准看護師	看護補助者						
有床診療所 入院基本料1									イ 以下の1～3のうち該当する記号全てに○ 1 過去1年間に、介護保険の通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション、居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導、短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護又は複合型サービスの提供実績がある。 2 介護医療院を併設している。 3 指定居宅介護支援事業者又は指定介護予防サービス事業者である。					
有床診療所 入院基本料2									ロ 在宅療養支援診療所であって、過去1年間に訪問診療を実施した実績がある。					
有床診療所 入院基本料3									ハ 過去1年間の急変時の入院件数が6件以上である。（予定入院は除く。）					入院件数 件
									ニ 夜間看護配置加算1又は2の届出を行っている。					
									ホ 時間外対応加算1の届出を行っている。					
有床診療所 入院基本料4									ヘ 過去1年間の新規入院患者のうち、他の急性期医療を担う病院の一般病棟からの受入れが1割以上である。					受入割合 割
									ト 過去1年間の当該保険医療機関内における看取りの実績が2件以上である。					看取件数 件
有床診療所 入院基本料5									チ 過去1年間の全身麻酔、脊椎麻酔又は硬膜外麻酔（手術を実施した場合に限る。）の患者数（分娩を除く。）が30件以上である。					当該患者数 件
									リ 医療資源の少ない地域※に所在する有床診療所である。 ※特定一般病棟入院料の「注1」に規定する地域					
有床診療所 入院基本料6									ヌ 過去1年間の分娩を行った総数（帝王切開を含む。）が30件以上である。					分娩件数 件
									ル 過去1年間に、乳幼児加算・幼児加算、超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算又は小児療養環境特別加算を算定した実績がある。					
療養 病床	1. 入院 2. 特別 ※いずれかに ○をする								有床診療所入院基本料1～3の届出施設 □ 「イに該当」 □ 「ロ～ルに2つ以上該当（該当数： 件）」 ※ 有床診療所入院基本料1～3については、上記要件のうちイに該当、又はロ～ルまでのうち2つ以上に該当すること。					

※ 「1日平均入院患者数」は小数第1位を切り上げ（小数第1位までの数、例：12.34→12.4）。

※ 「現員数」は1人未満の端数は、小数第二位（小数第三位切り捨て）までの実数を記載すること。また、1人の医師、看護師、准看護師又は看護補助者について算出した値が1.0を超える場合は、1.00人とする。